

令和6年7月3日（水）に第12回学校開校準備委員会を開催し、施設整備の進捗状況、標準服（制服）、校章についての説明や意見交換を行いました。

1. 施設整備（基本設計）について

教職員ワークショップ・第11回学校開校準備委員会での意見等を踏まえて、以下の内容について修正することを報告しました。

- ・職員室をグラウンド側に配置して校長室と直接出入り可能にする
- ・玄関を北側に配置、南側正門側にも玄関を確保してグラウンドまで通り抜け可能にする
- ・1，2年生の普通教室は職員室のある1階に配置
- ・四季を感じられる樹木選定としつつ常緑樹を配置
- ・3階に7，8，9年生の普通教室を配置
- ・家庭科室とランチルームを直接出入り可能にする
- ・支援教室を校舎の端に配置
- ・図書室開放時の玄関をメディア玄関とし、その他地域開放時の地域玄関を給食室横に設置
- ・音楽室は2階に配置して後期課程に配慮
- ・2，3階多目的室と交流ラウンジを一体利用できる配置
- ・2，3階南側教室は同じ仕様として、どの学年や支援教室がどこにでも配置可能

現時点での校舎の外観イメージ（案）



■施設整備にかかる今後のスケジュール

準備工事として地下埋設物調査や既存樹木の一部伐採を終え、令和6年10月中旬頃から既存校舎（一部）の解体工事を予定
令和7年6月頃に新校舎建設工事に着手予定

2. 標準服（制服）・校章について

R6.3.6～3.31に実施した
アンケートの結果

	配布	回答	回答率
児童生徒	250件	123件	49.2%
保護者	720件	188件	26.1%

最も多かった回答 ※複数回答あり。以下の児童生徒及び保護者は回答者を指す。

・標準服(制服)を導入する

→ 児童生徒の**78.0%(103件)**、保護者の**83.0%(161件)**

(導入希望の内訳) 7～9年生で導入 → 児童生徒の**39.4%(52件)**、保護者の**44.3%(86件)**

全学年で導入 → 児童生徒の**38.6%(51件)**、保護者の**38.7%(75件)**

・登下校時や授業中は常に標準服を着用する

→ 児童生徒の**58.5%(72件)**、保護者の**73.6%(139件)**

・通学カバンは指定なし

・体操服は指定あり

・上靴、体育館シューズについて、児童生徒は指定あり

(保護者は「指定あり」と「なし」の回答数が同程度)

アンケート結果を踏まえて
グループワークを実施



標準服・校章について当日出た主な意見

- ・新たに導入せずに既存の制服で良い
- ・導入するなら、色だけ指定する等の標準服とし、どの店舗でも買えるようにして欲しい
- ・統一感を求めるのなら、全員同じ校章のワッペンを付ける等でも良い
- ・必ず着用しなければならない等のルールを設けることは時代に合わないと感じる
- ・着用のルールは児童生徒が考えるのが良い
- ・標準服の導入はしなくても良いとは思いますが、式典や受験の際に服装が決まっていないのは気になる
- ・ジェンダーレス等を意識するなら自由度は高いほうが良い
- ・標準服について話し合う場合はコミュニティ・スクール(学校運営協議会)がふさわしい
- ・標準服を導入する場合、導入時期は開校と同時が良い
- ・校章のデザインは標準服の検討と同時進行が良い

・校章は(仮称)槇尾学園と同様に、児童生徒等からデザインを公募したうえで審査により決定する

・標準服について最終的に決定するのは学校であるため、アンケート結果や学校開校準備委員会での意見を参考にしながら、現在の富秋中学校区の校長と教育委員会事務局で調整していく

ニュースレターをメール配信中!

ニュースレターの配信を希望される方は、右のQRコードを読み取っていただき、お名前、「ニュースレター希望」と記載のうえ、メールを送信してください。



(問合せ先) 教育・子ども部 教育総務課
(TEL)0725-99-8196
(E-mail) tomiaki@city.osaka-izumi.lg.jp